

2018 テニス紀州リーグ 兼 第22回船渡修一郎杯テニス大会 実施要項

主 催 和歌山県テニス協会
 大会会長 長坂 隆司
 大会副会長 上野 雅巳 奥山 昭博 板垣 健治
 大会委員長 木村 順
 レフェリー 辻垣内亨夫
 アシスタントレフェリー 竹原 秀也 阪中 潤 森川 聡
 使用球 ダンロップ フォート

ファーストステージ (紀三井寺テニスコート)	9月 9日 (日)	9時より開会式(紀三井寺4番コート) ゴールドブロック2対戦 シルバーブロック3対戦	予備日 17日(祝)
	9月 16日 (日)	ゴールドブロック2対戦	
セカンドステージ (和歌山市立つつじが丘)	2019年 2月10日 (日)	ゴールドブロック2対戦 シルバーブロック3対戦	予備日 24日(日)
	2019年 2月11日 (祝)	ゴールドブロック2対戦 全試合終了後に閉会式・表彰式	

【注意事項】

- 各大会日とも、その日最初の対戦のオーダー用紙を8:50までに本部に届ける事により受付とする。
- 試合当日の天候が危ぶまれる場合でも定刻まで会場に来ること。
- 参加料は、1チーム24,000円とし、各ステージの初日に会場にて12,000円を徴収する。
- 試合方法は、3ダブルスの対抗リーグ戦(同一選手は、重複して出場できない。)とする。
各試合は、1セットマッチ(6-6タイブレーク)セミアドバンテージ方式とする。
各対戦の試合順は、D1、D2、D3の順で行うこととする。
止むを得ない理由により、選手が不足した場合でも、出来る試合は成立させる。
- 同一リーグ内の順位は、以下の順序で決定する。
 - 完了試合数の多いチームを上位とする。
 - 対戦の勝率の高いチームを上位とする。
 - 2チームが同率になった場合は、お互いの対戦結果(直接対決)の勝ちチーム。
 - 3チームが同率になった場合は、以下の要素で順位をつける。
 - 総勝利試合数の多いチームが上位
 - ①が同じ場合、全試合での取得ゲーム率が高いチームが上位
(取得したゲーム合計数÷全試合のゲーム合計数)
 - 代表ペアによるタイブレークマッチにより勝敗を決める。
- 選手の追加・変更は、各大会日の第1対戦のオーダー用紙提出までに本部に届けることに変更します。
尚、エントリー済み選手のチーム間移籍(変更)は認めません。
- 試合はテニスウェアを着用すること。
- 試合前のウォーミングアップは、サービスのみとする。
- 審判については、すべてセルフジャッジで行うこと。
- 勝利チームは、オーダー用紙(結果提出用)とボールを本部に届けること。
- その他のルールは「JTAテニスルールブック2018」によるものとする。
- 1チーム6名以上揃わない場合は、できる限りの試合を行い、できなかった試合は、0-6で負けとして計算する。この場合、ラウンドロビン方式による「完了試合」に含める。
- 表彰は、セカンドステージ終了後にゴールドブロック優勝・準優勝チームに行う。
- 9月16日の全試合終了後、テニスの日のイベント(ボレーボレー大会)を行う予定です。
- 大会会場における飲酒は一切認めません。主催者が発見した場合、その日のそのチームの試合は全て没収します。
- 本大会は、個人情報保護法に基づいて運営を行います。